1982 年 8 月設定

1997 年 5 月改訂

**協 力 会 社 用***E*

2006 年 6 月改訂

改善活動推進様式－１Ｃ

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| *A***改 善 実 施***E A***提 案 書***E* | | | ①所属作業所 | | | ②提案年月 | |
| 支店 作業所  （連絡先：ＴＥＬ） － － | | | 年 月 日 | |
| *A*③代表者氏 名*E* | | | *A*④ その他 の協力 者 名*E* | | | | |
|  | | | 計  名 | | | | |
| *A*⑤ テ ー マ*E* | | | | | ⑥代表者会社名 | | |
|  | | | | | 会社名住所  ℡ | | |
| 担当職種 | | |
| ⑦問題点または現在のやり方  （問題点または従来のやり方） | | | | ⑧改善案とその予測される効果  （実施した新しいやり方） | | ⑪実施認否欄 | |
| 月 日 作業所長  認・否 印 | |
| 実施での注意点 | |
|  | |
| ⑨実施後の効果 | | | | | | | |
|  | | | | | ⑩効果金額 | | |
| 円 | | |
| ⑫審査欄 | 結果 | （ 点）□提案賞Ａ □提案賞Ｂ □参加賞 □不採用 | | | 作業所審査 | | 上級審査 |
| 理由 | ※上級審査に推薦されることを了解する（サイン） | | | 月 日 | 月 日 | 月 日 |
| 印 | 印 | 印 |

（注）※提案賞Ａの提案で上級審査に推薦する提案は、必ず提案者のサインを得て下さい。また、提案者は次頁の注意事項をよくお読み下さい。

# 提出について

* 協力会社改善提案には、『改善実施提案書』（改善活動推進様式－１Ｃ）をご使用下さい。

# 注意事項（提案者の方へ）

提案賞Ａに該当した改善提案は、上級審査への推薦を了解すると戸田建設内で標準化・水平展開される可能性があります。提案者の所属会社で特許申請の可能性等の理由で水平展開されると困る場合は、作業所長に申し出て、審査欄にサインをしないで下さい。

# 表彰基準

[評 価] [評 点] *A*[ 報 奨金 ]*E A A*[ 審 査 基 準 ]*E*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業所審査 | 不採用 | 40 未満 |  | □「効果の大小」は経費や労働時間など  数値で把握できる経済的利益を基に、 |
| 参加賞 | 40 以上 60 未満 | （自由裁量）  100～1,000 円／件 | 改善による効果と必要経費を比較して判断する。  □また、安全、環境、サービス、信用 などの数値化が難しい無形の効果も 考慮する。 |
| 提案賞Ｂ | 60 以上 80 未満 | 2,000 円／件 |
| 提案賞Ａ | 80 以上 | 5,000 円／件 | □改善提案の効果が顕著であり、他作業所への水平展開や、他作業所での応用が今後可能であること。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 上級審  査 | 支店内の協力会社改善提案で、作業所審査により  『提案賞Ａ』と判定された全ての改善提案の中で、本社へ推薦できる改善提案を選考する。 | □特に顕著な効果をあげた改善提案 で、全国へ水平展開を行うと有益なもの。  □建設業の生産性を非常に向上させ る改善提案。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 最終審査 | *A*最 優 秀 賞*E A* １ 件  戸田建設社長賞 １ 件  *A*優 秀 賞*E A* １ 件  *A*支 店 優 秀 賞*E A* 各支店 １ 件（12 件）  *A*特 別 賞*E A* | 100,000 円 全国連合利友会総会  100,000 円 において表彰。  50,000 円  30,000 円 各支店利友会総会に  10,000 円　　　において表彰。 |

（注）報奨金は、原則として代表者本人が受け取り、受領印を所定用紙に捺印する。